



2017年10月31日

説明資料

第83期 2018年3月期第2四半期決算



三和ホールディングス株式会社
www.sanwa-hldgs.co.jp

■ はじめに

1. 第二次3ヵ年計画の進捗と 3
最近の業績推移

2. 建設環境(日本・米国・欧州) 4

■ 2017年度 第2四半期(実績)

3. 決算ハイライト 6
4. 連結売上実績(セクター別) 7
5. 営業利益実績・増減要因(セクター別) .. 8

■ 2017年度 通期(予想)

6. 予想ハイライト 10
7. 連結売上予想(セクター別) 11
8. 営業利益予想・増減要因(セクター別) .. 12

■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

9. 重点方針の進捗について 14
10. アジアの事業基盤確立 17
11. グローバル展開による競争力の発揮 ... 18

■ 財務ハイライト

12. 財務ハイライト 20

◆ 参考資料

1. セクター別連結業績の概要 23
2. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向 24
3. 日本:製品別受注高・売上高 25
(三和シヤッター工業)
4. 米州:製品別売上高(ODC) 26
5. 欧州:製品別売上高(NF) 27
6. 主要経営指標 28
7. 設備投資額と減価償却費 29
8. トピックス 30

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

1. 第二次3ヵ年計画の進捗と最近の業績推移

第二次3ヵ年計画（2016～2018年度）の進捗

■ 上期実績は、売上・利益とも過去最高を更新し、第二次3ヵ年計画の巡航速度回帰に向かって邁進中

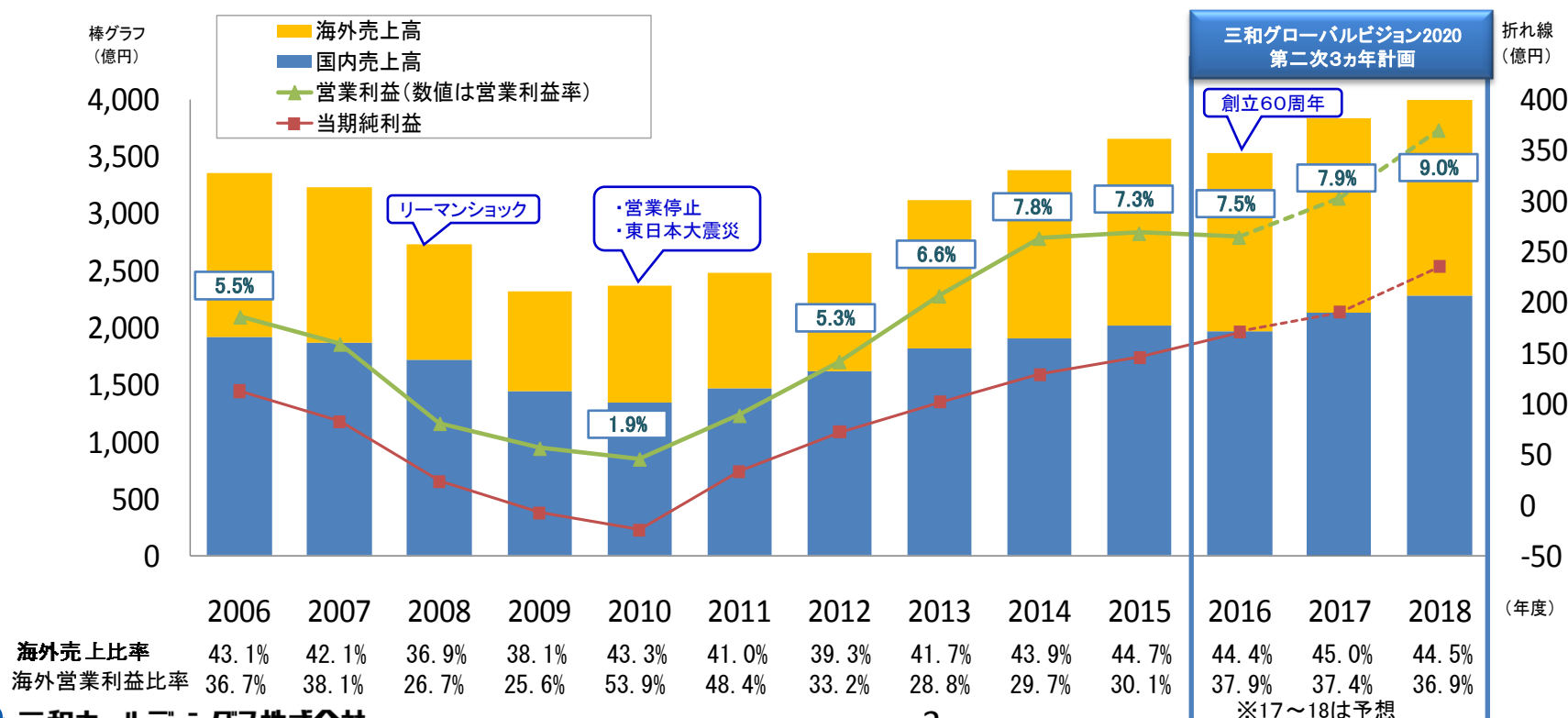
- ・ 国内事業 : 売上・利益は順調な進捗、法定検査も本格化の兆し
- ・ 北米事業 : 鋼材価格上昇分の製品値上げが浸透し、業績は順調に拡大
- ・ 欧州事業 : 積極的な構造改革により、全セグメントとも成長基盤確立
- ・ アジア事業 : 各社とも利益体質確立への取組みを推進中

	2018年度目標
売上高	4,100億円
営業利益	370億円
営業利益率	9.0%
ROE	(注1) 15.0%
SVA	(注2) 128億円
自己資本比率	42.0%
DEレシオ	0.40

(注1) 株主資本コストは8%を目処

(注2) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率40%で計算

(注3) 為替前提(1ドル:110円、1ユーロ:125円)



2. 建設環境(日本・米国・欧州)

■建設環境

			2013		2014		2015		2016		2017				2018	
											修正予想		期初予想		予想	
日本	住宅着工戸数	千戸	987	10.6%	880	-10.8%	921	4.6%	974	5.8%	962	-1.2%	937	-3.8%	962	0.0%
	非住宅着工床面積	千㎡	47,859	7.4%	45,013	-5.9%	44,098	-2.0%	45,299	2.7%	46,700	3.1%	44,999	-0.7%	46,600	-0.2%
	民間企業設備投資	10億円	77,176	7.0%	79,043	2.4%	79,532	0.6%	81,510	2.5%	84,444	3.6%	83,873	2.9%	86,808	2.8%
米国	住宅着工戸数	千戸	925	18.5%	1,003	8.4%	1,112	10.8%	1,174	5.6%	1,210	3.1%	1,280	9.0%	1,290	6.6%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,090	9.2%	4,940	-2.9%	5,250	6.3%	5,450	3.8%	5,437	-0.2%	5,573	2.3%	5,810	6.9%
	設備投資	10億ドル	2,033	3.5%	2,173	6.9%	2,224	2.3%	2,210	-0.6%	2,310	4.5%	2,255	2.0%	2,398	3.8%
欧州	住宅完工戸数(独仏伊蘭)	千戸	766	-1.3%	763	-0.4%	710	-6.9%	716	0.7%	790	10.4%	786	9.8%	828	4.8%
	非住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万1-0	89,745	0.1%	85,109	-5.2%	83,739	-1.6%	85,351	1.9%	88,017	3.1%	86,360	1.2%	89,701	1.9%
ドイツ	住宅完工戸数	千戸	188	6.7%	216	14.7%	217	0.3%	245	13.1%	270	10.2%	275	12.2%	280	3.7%
	非住宅建物投資	百万1-0	32,387	5.7%	31,480	-2.8%	31,322	-0.5%	31,730	1.3%	32,364	2.0%	31,669	-0.2%	32,202	-0.5%

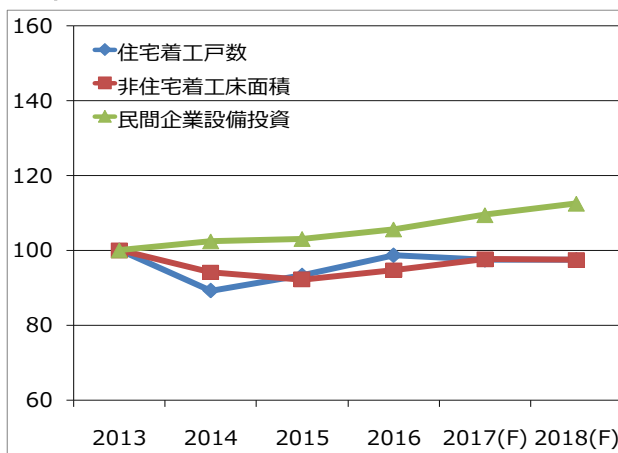
※出典：(日) 国土交通省2017.04、内閣府2017.07、建設経済研究所2017.07 (米) 商務省2017.10、Blue Chip Economic Indicators2017.10、National Association of Realtors2017.10

(欧) Euroconstruct2017.07 日米の2017-18設備投資予想はニッセイ基礎研究所2017.09

※日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

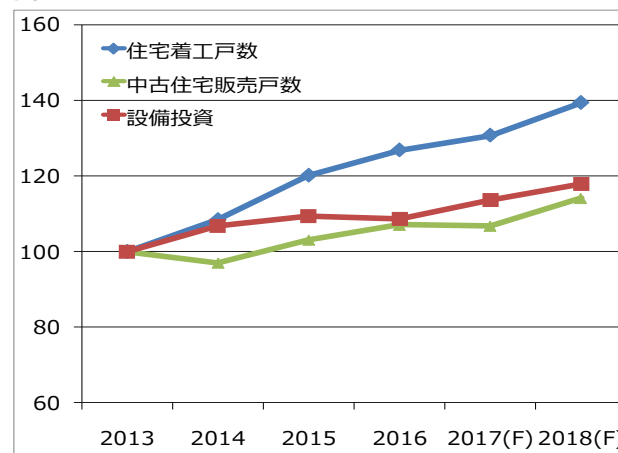
■建設環境の推移(2013年=100としたときの指数)

日本



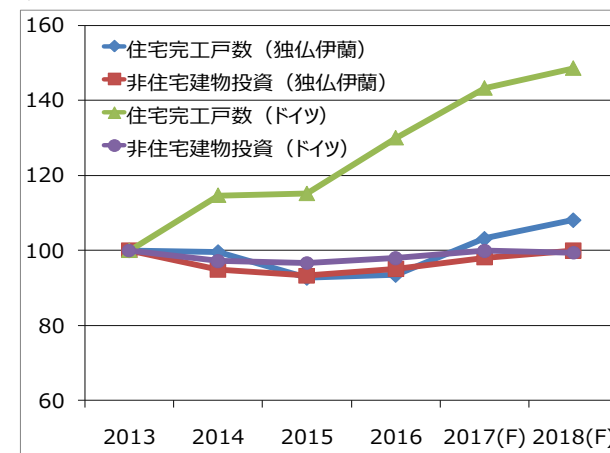
非住宅建設市場の回復が鮮明、住宅は減少気味

米国



住宅関連指標は伸率が鈍化、設備投資は回復傾向

欧州



住宅・非住宅市場とも回復傾向、特に住宅市場が強い

■ 2017年度 第2四半期（実績）
2017年4月～2017年9月

《上期連結実績》

	上期実績	予想	予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	1,731億円 【1,735億円】	1,705億円	+26億円 (+1.5%)	1,605億円	+127億円 【+130億円】	+7.9% 【+8.1%】
営業利益	90.5億円 【90.5億円】	82.0億円	+8.5億円 (+10.3%)	79.8億円	+10.7億円 【+10.8億円】	+13.4% 【+13.5%】
経常利益	88.0億円 【88.0億円】	78.0億円	+10.0億円 (+12.8%)	72.1億円	+15.9億円 【+16.0億円】	+22.1% 【+22.2%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	57.3億円 【57.3億円】	48.0億円	+9.3億円 (+19.3%)	40.0億円	+17.2億円 【+17.3億円】	+43.0% 【+43.2%】

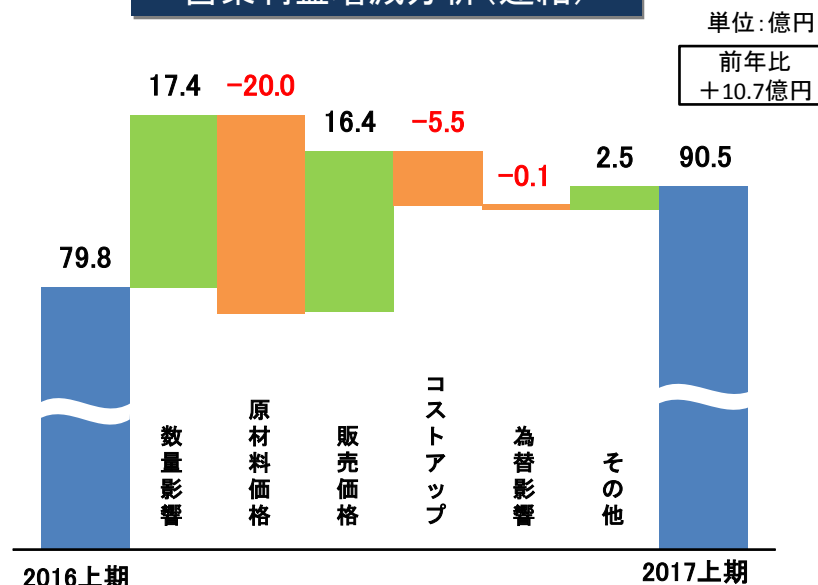
【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

為替レート	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6
1ドル	102.23	120.48	111.80	112.14
1ユーロ	139.87	133.83	124.36	122.22

《上期実績のポイント》

〈要約〉	売上、各利益とも予想・前年を上回り、過去最高
売上高	連結実績は、予想・前年を上回った。 日本・北米・欧州とも前年を上回り、三和シャッター、NFは 期初予想も上回った。
営業利益	連結実績では予想・前年ともに上回った。 数量効果が寄与、原材料価格上昇については、欧米を中 心に大半を販売価格に転嫁した。
経常利益	持分法投資損益が昨年の反動で回復し、営業外損益は +5.2億円改善したことにより予想・前年ともに上回った。
親会社株主に帰属 する当期純利益	欧州固定資産の売却益、特損の減少により特別損益は +5.1億円改善し、予想・前年ともに大幅に上回った。

営業利益増減分析(連結)

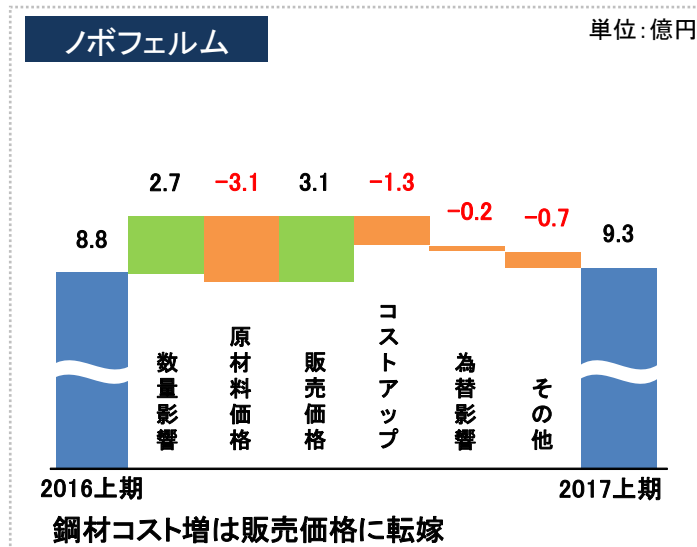
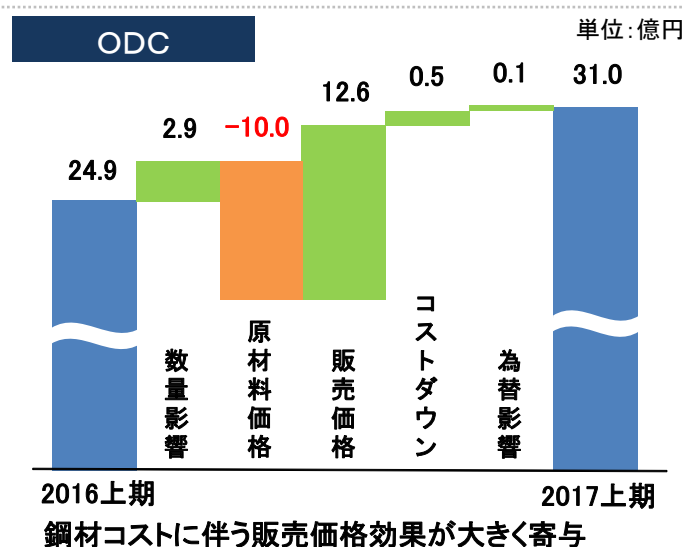
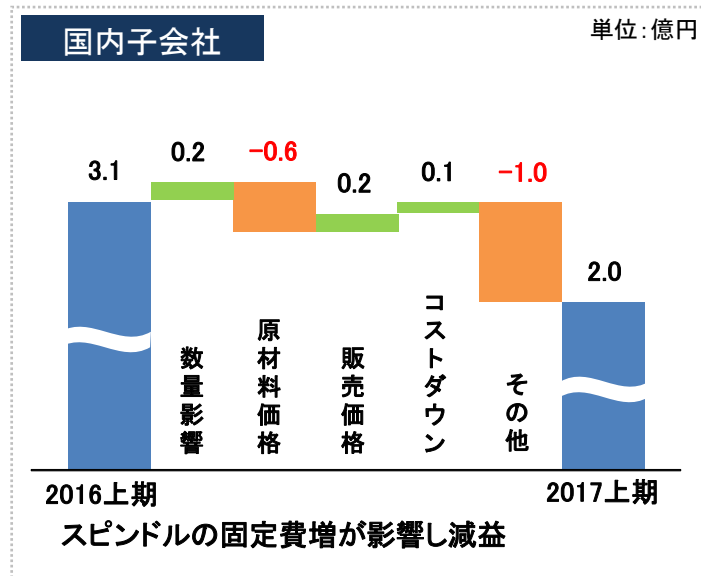
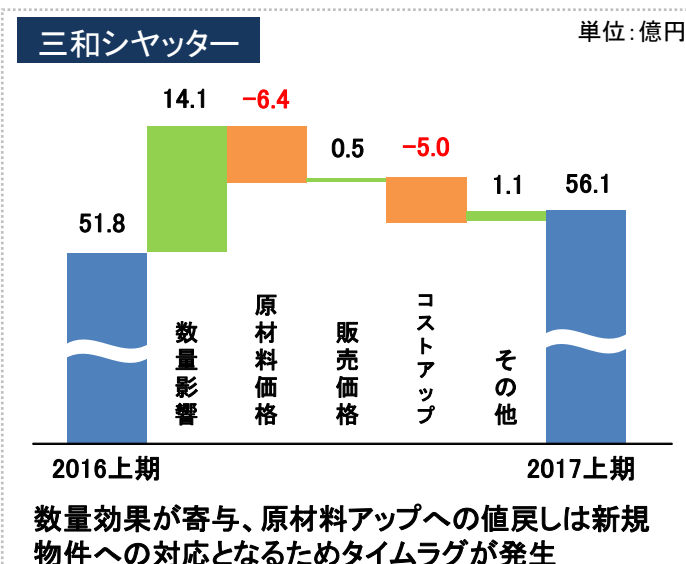


【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

《売上高》	16年度 上期実績	17年度 上期実績	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	1,605億円	1,731億円 【1,735億円】	+127億円 【+130億円】	+7.9 【+8.1】	為替影響により▲4億円
三和シャッター ※25ページ参照	752億円	805億円	+53億円	+7.0	①軽量シャッターは、住宅向けが増加し+1.9% ②重量シャッターは、倉庫向けが大幅に増加し+4.8% ③ビルマンションドアは、事務所向けが大幅に増加し+10.3% ④メンテサービスは、法定点検の伸張により+9.4% ⑤間仕切は、オフィス、学校向けが伸びたことにより+2.7%
国内子会社	134億円	142億円	+8億円	+6.0	沖縄三和が大型物件が下期にずれたこともあり減収となったが、三和スピンドルが新規連結となったこともあり、国内子会社としては増収を確保した。
ODC (米国) ※26ページ参照 為替レート(\$) (111.80円)	500億円 \$447M	532億円 \$475M (112.14円)	+32億円 +\$27M	+6.4 +6.1	①ドアは、ガレージ用・商業用共に好調を維持し+8.2% ②施工・サービスはカナダ事業が不況により不振ながら、米国内の直販部門が好調なため+1.6% ③開閉機は、プロチャネル向けが好調なことに加えて、ホームセンター向けも回復し+10.5% ④自動ドアは、医療・学校向けの需要が減速し▲1.8% ⑤車両ドアは、市況低迷により需要が落ち込み▲9.1%
ノボフェルム (欧州) ※27ページ参照 為替レート(€) (124.36円)	261億円 €210M	303億円 €248M (122.22円)	+42億円 +€38M	+16.2 +18.2	①ヒンジドアは、物件の進捗遅れがあるものの+3.3% ②ガレージドアは、英国事業の新規連結効果および市場の回復により+23.6% ③産業用ドアは、アルファ社が好調を維持、ノルスード買収効果もあり+26.4%

《営業利益》	16年度 上期実績	率 (%)	17年度 上期実績	率 (%)	前年比(額)	前年比 (%)
連結	79.8億円	5.0	90.5億円 【90.5億円】	5.2	+10.7億円 【+10.8億円】	+13.4 【+13.5】
三和シャッター	51.8億円	6.9	56.1億円	7.0	+4.3億円	+8.4
国内子会社	3.1億円	2.3	2.0億円	1.4	▲1.1億円	▲36.3
ODC (米国) 為替レート(\$)	24.9億円 \$22.2M (111.80円)	5.0	31.0億円 \$27.6M (112.14円)	5.8	+6.1億円 +\$5.4M	+24.6 +24.2
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	8.8億円 €7.1M (124.36円)	3.4	9.3億円 €7.6M (122.22円)	3.0	+0.5億円 +€0.5M	+5.0 +6.9

【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。



■ 2017年度 通期(予想)
2017年4月～2018年3月

《通期連結予想》

	通期予想	期初予想	期初予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,850億円 【3,823億円】	3,830億円	+20.0億円	3,539億円	+311億円 【+283億円】	(+8.8%) 【+8.0%】
営業利益	303.0億円 【301.6億円】	303.0億円	+0.0億円	264.4億円	+38.6億円 【+37.2億円】	(+14.6%) 【+14.1%】
経常利益	297.0億円 【295.7億円】	297.0億円	+0.0億円	252.8億円	+44.2億円 【+42.9億円】	(+17.5%) 【+17.0%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	192.0億円 【191.1億円】	192.0億円	+0.0億円	170.7億円	+21.3億円 【+20.4億円】	(+12.5%) 【+11.9%】

【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

※為替レート: 期初予想1ユーロ120円を、中間期に1ユーロ125円に変更した

為替レート	2015	2016	2017予想
1ドル	121.03	109.44	110.00
1ユーロ	133.69	120.63	125.00

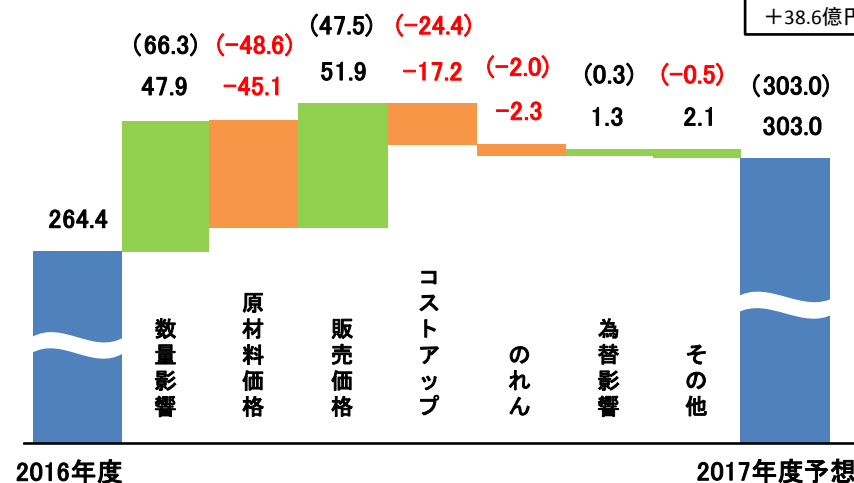
《予想のポイント》

〈要約〉	上期の好調を受けて、通期においても過去最高の売上、利益を確保の見通し
売上高	日本・北米・欧州とも増収の見通し。ユーロ高と受注増によりNFが大幅増収、日本および北米事業の年度見通しを若干減額したもの、連結見通しを20億円増額した。
営業利益	期初予想を据え置く。 原材料価格上昇分については、日本および北米事業において販売価格でカバーできる見通し。数量効果の減額分についてはコスト削減等で吸収予定。
経常利益	持分法投資損益が前年から大幅改善するため、期初予想を据え置く。
親会社株主に帰属 する当期純利益	大きな特損の発生は見込まず、期初予想を据え置く。

営業利益増減分析(連結)

()内は期初予想

単位: 億円

前年比
+38.6億円


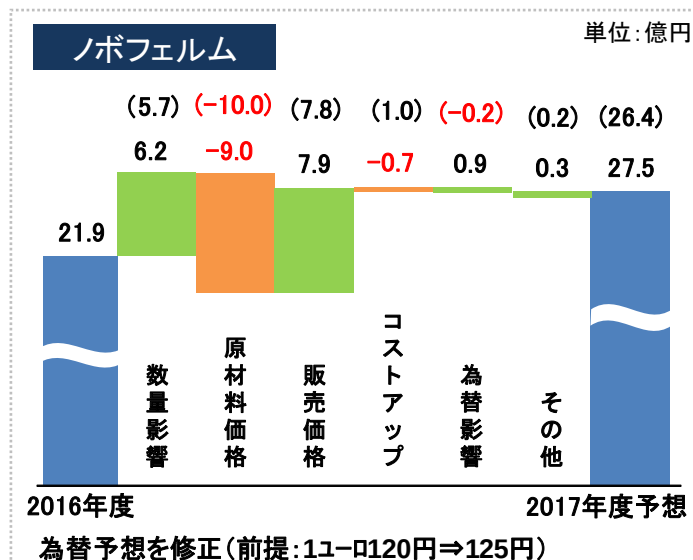
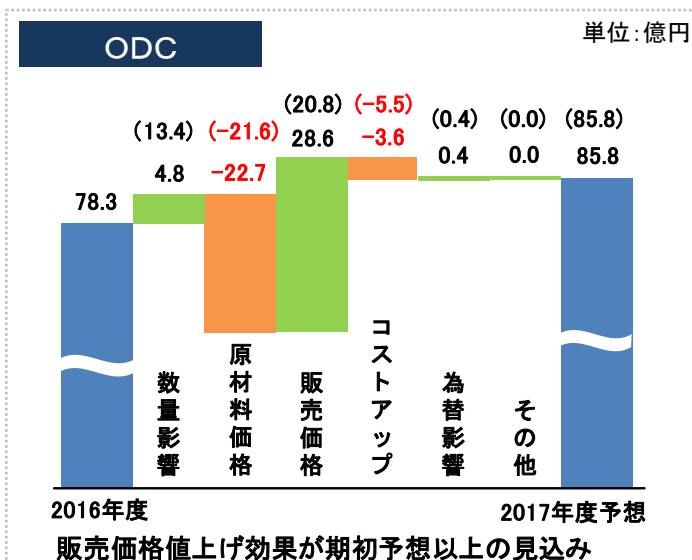
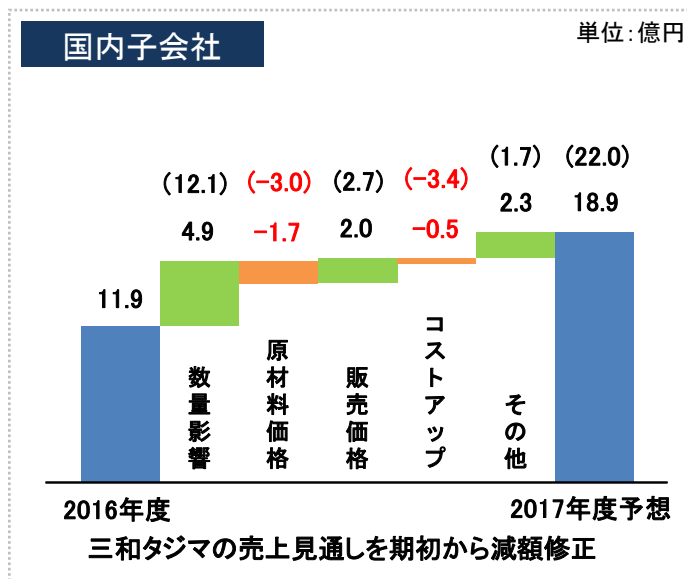
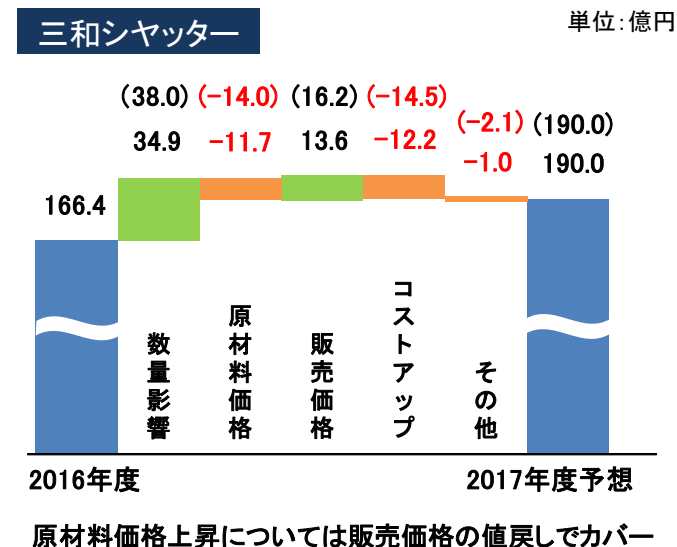
【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

《売上高》	16年度 実績	17年度 予想	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,539億円	3,850億円 【3,823億円】	+311億円 【+284億円】	+8.8 【+8.0】	為替影響により+27億円
三和シャッター ※25ページ参照	1,762億円	1,890億円	+128億円	+7.2	①軽量シャッターは、店舗・倉庫等が回復し+4.4% ②重量シャッターは、倉庫等の数量増により+9.4% ③ビルマンションドアは、オフィス建設が回復し+7.5% ④メンテサービスは、法定点検の本格化により+16.2% ⑤間仕切は、スピンドル買収シナジー効果もあり+7.2%
国内子会社	305億円	350億円	+45億円	+14.8	三和タジマ、沖縄三和の売上が回復することおよび三和スピンドルの連結効果等により大幅増収となる見込み
ODC (米国) ※26ページ参照 為替レート(\$) (109.44円)	1,038億円 \$948M (109.44円)	1,106億円 \$1,005M (110.00円)	+68億円 +\$57M	+6.5 +6.0	①ドアは、住宅市場が堅調であることおよび商業用市場が回復傾向となっていることにより+8.9% ②施工サービスは、カナダ事業の不振はあるものの米国直販部門の好調維持により+2.2% ③開閉機は、プロチャネル向けの拡販奏功およびホームセンター向けも回復し+6.3% ④自動ドアは、医療・学校向けの需要が減速し▲0.7% ⑤車両ドアは、市況低迷等により▲10.4%
ノボフェルム (欧州) ※27ページ参照 為替レート(€) (120.63円)	534億円 €443M (120.63円)	625億円 €500M (125.00円)	+91億円 +€57M	+17.0 +12.9	①ヒンジドアは、大型物件受注拡大により+5.4% ②ガレージドアは、フランスの回復および、UK事業の連結化等により+21.5% ③産業用ドアは、アルファ社需要の堅調維持および、ノルスード社買収効果などにより+12.4%

《営業利益》	16年度実績	率(%)	17年度予想	率(%)	前年比(額)	前年比(%)
連結	264.4億円	7.5	303.0億円 【301.6億円】	7.9	+38.6億円 【+37.2億円】	+14.6 【+14.1】
三和シャッター	166.4億円	9.4	190.0億円	10.1	+23.6億円	+14.2
国内子会社	11.9億円	3.9	18.9億円	5.4	+7.0億円	+59.3
ODC (米国) 為替レート(\$)	78.3億円 \$71.5M (109.44円)	7.5	85.8億円 \$78.0M (110.00円)	7.8	+7.5億円 +\$6.5M	+9.6 +9.0
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	21.9億円 €18.1M (120.63円)	4.1	27.5億円 €22.0M (125.00円)	4.4	+5.6億円 +€3.9M	+25.7 +21.3

【】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

()内は期初予想



■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

基幹商品の利益確保と多品種化による成長

1. 基幹商品の取組み

三和シャッターの2017年度課題への取組み

- ・販売価格⇒重量シャッター、ドアを中心に値戻しを実現
- ・受注時採算⇒鋼材価格上昇を吸収し、受注時採算は改善
- ・上期受注実績⇒前年比+0.8%と横ばい
- ・売上時期の精度向上⇒手持ち物件の管理強化
- ・施工技術者確保⇒約3,700名超に増加(17年9月末)

2. 多品種化の推進

シャッター、ドアに続く多品種化商品の育成

- ・間仕切 ⇒三和シャッターと三和スピンドルの連携強化
- ・エントランス⇒ステンレス、フロント製品の水平展開等
国内グループのシナジー最大化
- ・環境建材 ⇒防水商品市場ニーズに応える品揃え強化
※東京地下鉄様要町駅など十数台設置予定

3. 防火設備の検査・報告制度

社会インフラとしての防火設備安全性向上への取組み

- ・経過措置の2年目となり、点検が本格化

	2016	2017上期	2017(予想)
メンテ・サービス 受注	248億円 (+7.6%)	132億円 (+12.4%)	290億円 (+16.9%)

- ・防火設備検査員増員目標⇒+150名(2017年度末)

4. インフラ整備

多品種化定着および繁忙期に向けた設備投資

- ・旧大阪工場再開発
⇒三和スピンドル建材の能力増強および間仕切、木製引戸
の西日本生産拠点として、2018年4月から稼働予定
- ・三和シャッタードア工場新塗装ライン導入済
⇒①太田ドア工場:2017年6月
②広島工場:2017年10月

コア事業拡大とともに基盤強化による成長

1. ドア部門への対応について

■販売チャネル強化

①代理店、販売店への支援強化

- ・ODCマーケティング部門の支援強化により、主要販売チャネルは順調に伸張

<上期実績>代理店・販売店売上：+9.9%(前年比)

②商業用ドア、ガレージドアの状況

- ・市場環境が住宅・非住宅とも良好に推移

<上期実績> 商業用ドア売上：+3.5%(前年比)

ガレージドア売上：+8.8%(前年比)

■原材料価格上昇への対応

- ・2016年8月に続き、2017年5月に値上げを実施し、予定通り浸透

■新ERP導入進捗

- ・ドア部門(ASD)で2021年完了を目標に取組中

■ハリケーンの影響

- ・テキサス州など被災地代理店等に被害が出ており、一時的に販売面でマイナス影響となる見込み

2. 川下事業戦略

■ISD(施工・サービス部門:米国直販店+カナダ事業会社)の進捗

- ・米国事業は住宅ビルダー向けが伸び増収となったものの利益率は低下、カナダは経済の低迷で苦戦

■自動ドアサービス事業の進捗

- ・顧客サポート強化、サービス・パーツ売上の拡大等により成長を見込んでいたが、医療・学校施設分野の建設需要が不振であり、減収となった。

3. 開閉機事業(ジニー)の回復

■リテール部門の回復

- ・プロユーザー向けは引き続き順調、昨年悪化したホームセンター向けも回復
- ・品質コスト改善および原価低減効果による粗利益改善

『NF3.0』による重点商品を軸にした利益ある成長基盤の確立

1. ヒンジドアの拡販

プロジェクト・セールス強化によるヒンジドア拡販

- 1.設計事務所向けなど川上営業を強化し、大型物件の受注を順調に拡大
- 2.プロジェクトドアの生産性向上のために、レキシングー工場に新塗装ライン建設

2.産業用ドア事業の拡大

アルファ製品およびドック製品を核とした産業用事業拡大

- 1.アルファ社のセクショナルドアの生産能力をさらに拡充するために、工場拡張を計画⇒2019年稼働を目指す
- 2.ドック製品の内製化のための工場(ポーランド)が2017年3月より稼働
- 3.ノルスード社(フランス)のセクショナルドア生産は、アルファ社に移管済
- 4.物流センターを中心に、セクショナルドアおよびドック製品の販売部門と連携しサービス事業の受注強化に取り組中

3.セクショナル・ガレージドアのシェア拡大

英国事業の拡大および製品・顧客サービスによる差別化

- 1.英国事業の拡大:2017年1月から完全子会社化したNF UK社は、前年・計画を上回り、順調に業績を拡大
- 2.低迷が続いていたフランスのガレージドア事業が、マーケティング強化や短納期対応などを積極的に展開し、業績が回復
- 3.ドイツ市場における競合との価格競争激化

	2016年度	2017年度		
	通期実績	上期実績	修正予想	期初予想
売上高	73億円	33億円	91億円	93億円
営業利益	0.1億円	▲0.9億円	1.6億円	2.5億円

・通期見通しは増収、増益

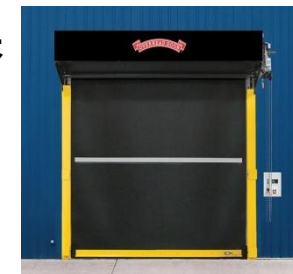
通期業績見通しを減額するものの、黒字および増益は確保し、利益体質を維持の見込み

	2017年度上期実績について	2017年度の通期見通し
上海宝産三和	競合との価格競争が激しい中、物流市場向けが好調で増収・増益	大型物件(約6.5億円)の受注により大幅な増収・増益を見込む ※2017年7月に出资比例変更(50%⇒80%)
N F 上海	1Qの受注低迷により減収・減益 社内体制の再構築及び直販体制の強化により2Qから受注が上向き	社内体制の再構築、直販の強化及び上海宝産三和との協力による受注増で売上・利益とも改善を見込む
ビナサンワ (ベトナム)	日系物件が減少する中、ローカル物件が伸びたことにより増収となったが、鋼材価格の上昇及び競争激化による売価の低下により減益	受注は順調、売上はローカル物件の伸びにより増収ながら、鋼材価格の上昇及び競争激化による売価の低下が続き減益の見込み
安和金属 (台湾)	受注は増加したものの、上期完工物件が少なく減収・減益	台湾の建築市場は弱含みであるものの、十分な受注済物件を有し、増収・増益を見込む
三和香港	物流施設、商業施設向けが好調により大幅に受注が増加、施工も順調に進み、増収・増益	一時懸念された観光客の減少による景気停滞が収まり、増収・増益を見込む
ドンバンN F (韓国)	前年の大型輸出案件の反動で、減収・減益となったが、受注は前年を大幅に上回っており下期売上は回復を見込む	韓国の防火・耐熱ドアの認証を取得し、引き合いが増加。また、引き続き輸出が順調であり、増収・増益を見込む

グローバルベースの 商品開発・展開

- ・ グループ内の技術を活用した高速シートシャッター（RapidFlex）を北米で2016年に発売を開始し、その後ラバータイプを追加。これをベースに現在北米向けアルミタイプの高機能シャッターをODC/NFの技術で開発中

シートタイプラバータイプ



- ・ コストと品質のバランスの取れた重量シャッター用開閉機をアジア市場向に開発・投入
- ・ グループ内技術の活用や、共通課題の解決に向けた技術交流を定期的に関催
 - ① ODC、NFの開発責任者による欧米シナジー会議
 - ② アジアグループ会社の製造責任者によるアジアシナジー会議

グループ調達活動の 拡大

- ・ グループ調達会社の三和グローバル調達センター（SGPC）を活用して、中国・アジアを中心とした低コスト国の調達を推進中【2017年上期実績 24百万ドル】
- ・ アジア各社で高速シートシャッター用部材を共通購買など、エリアでの連携を推進中

グローバル 営業ネットワーク

ODCとNFはそれぞれUL及びEN規格に対応した製品（ODC：シャッター、NF：セクショナルドアなど）を、欧米外の地域に対し連携して供給を行なっている。



■ 財務ハイライト

12. 財務ハイライト①

1. B/Sの状況

(百万円)

	2016年		2017年		
	9月末	比率	9月末	比率	前年同期比 増減額
流動資産	167,289	59.1%	186,437	58.9%	19,148
現金・現金同等物	38,747	13.7%	51,805	16.4%	13,058
売掛金等、在庫	114,608	40.5%	126,969	40.1%	12,361
固定資産	115,715	40.9%	129,957	41.1%	14,242
投資有価証券	24,048	8.5%	31,042	9.8%	6,994
総資産	283,005		316,395		33,390
有利子負債	63,297	22.4%	71,156	22.5%	7,859
(D/Eレシオ)	0.52		0.51		
その他負債	98,396	34.8%	106,519	33.7%	8,123
純資産	121,312	42.9%	138,720	43.8%	17,408
為替調整勘定	3,832		9,359		5,527

■ 社債100億円発行(2016年12月発行)

■ 保有有価証券の時価上昇による

■ 社債100億円発行、一部借入返済

2. 特別損益の状況

(百万円)

	16年度実績	17年度予想		
		上期実績	通期見通し	期初予想
固定資産処分損	▲158	▲156	▲200	▲150
投資有証売却損、評価損	▲18	▲3	▲10	0
子会社事業再構築	▲484	▲37	▲200	▲200
その他	▲51	▲3	▲90	0
特別損失計	▲711	▲199	▲500	▲350
特別利益	798	337	350	200
特別損益計	87	138	▲150	▲150

12. 財務ハイライト②

(百万円)

3. キャッシュフロー

	2016年9月	2017年9月	前年増減	2017年度 予想
税金等調整前当期純利益	6,837	8,936	2,099	29,550
減価償却費	3,546	3,595	49	7,778
のれん償却	664	777	113	1,561
法人税等の支払額	-5,484	-4,948	536	-8,986
運転資本	3,782	1,127	-2,655	-2,960
その他	-449	3,715	4,164	2,693
営業活動によるCF	8,896	13,202	4,306	29,636
投資活動によるCF	-2,401	-6,098	-3,697	-17,727
FCF①(営業CF+投資CF)	6,495	7,104	609	11,909
財務活動によるCF	-8,518	-11,534	-3,016	-17,013
現金・現金同等物の期末残	38,747	51,805	13,058	51,161

■フリー・キャッシュフロー配分方針

配当支払いを除いた実質FCFは、戦略投資(M&A、戦略的設備投資)に優先配分する。
ただし、戦略投資案件が少なく、資金ポジションが過剰になった場合は、株主還元についても検討する。

4. 株主還元について

①配当

■2017年度配当見通し

期初予想どおり、5円増配の30円予想(中間15円、期末15円)

※配当性向:35%を目安

②自己株

■2017年度自己株取得状況

①約50億円の自己株を取得済み(5月15日～7月5日)

②自己株消却:400万株(8月25日)

◆ 参考資料

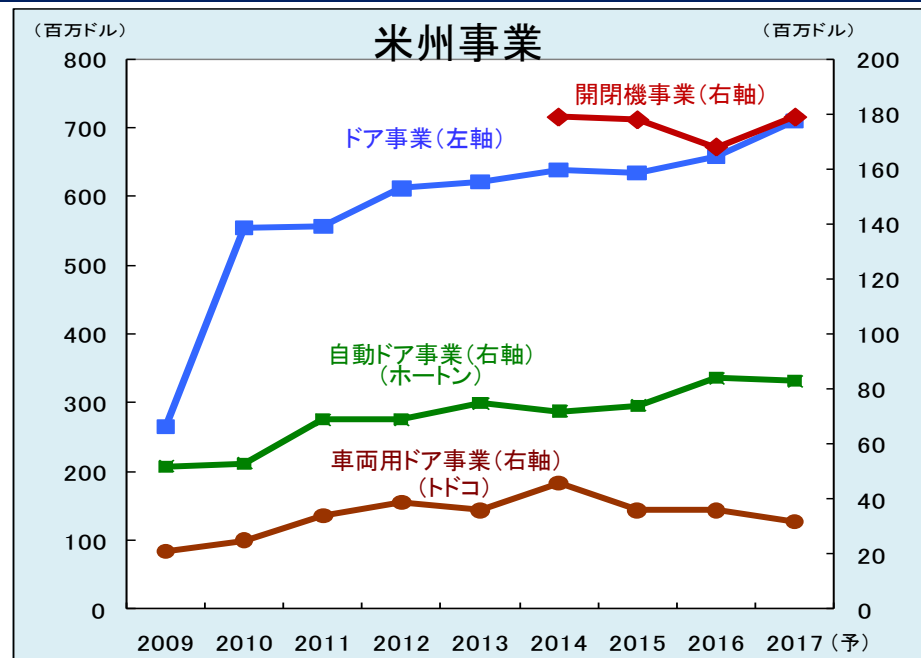
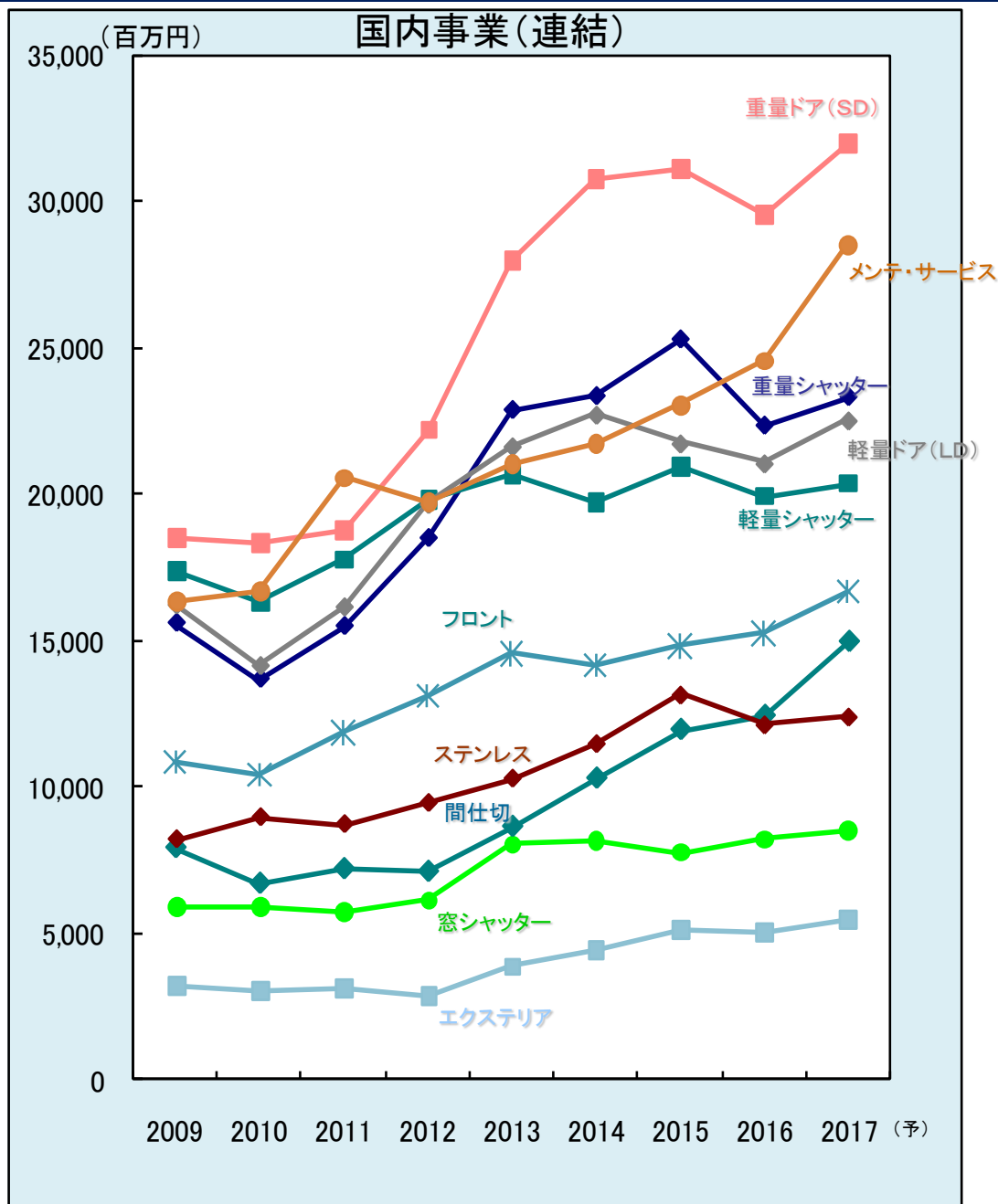
参考資料1. セクター別連結業績の概要

(百万円、千ドル、千ユーロ)

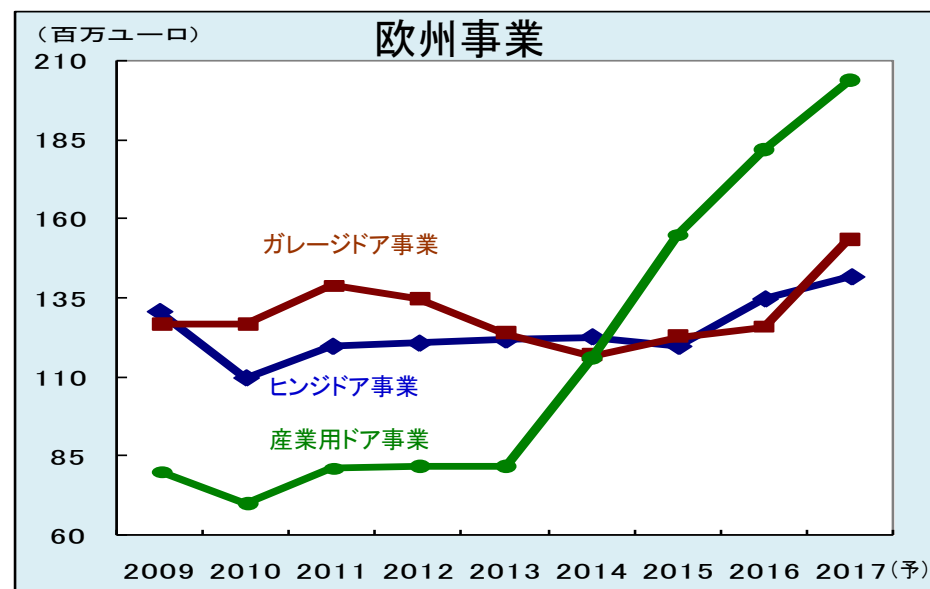
	2016年度									2017年度										
	第2四半期累計			第3・第4四半期合計			通期			第2四半期累計				第3・第4四半期合計(予想)			通期(修正予想)			
	(\$111.80 €124.36)	利益率	前年 増減率		利益率	前年 増減率	(\$109.44 €120.63)	利益率	前年 増減率	期初予想 (@110.00 €120.00)	(\$112.14 €122.22)	利益率	前年 増減率		利益率	前年 増減率	期初予想 (\$110.00 €120.00)	(\$110.00 €125.00)	利益率	前年 増減率
売上高	160,457		(△0.3)	193,465		(△5.5)	353,922		(△3.2)	170,500	173,125		(7.9)	211,874		(9.5)	383,000	385,000		(8.8)
〔前年為替適用〕											[173,495]		[8.1]	[208,757]		(7.9)	[382,252]		[8.0]	
三和シャッター工業	75,235		(△0.9)	101,013		(△3.1)	176,248		(△2.2)	79,700	80,519		(7.0)	108,480		(7.4)	189,600	189,000		(7.2)
その他国内子会社	13,441		(3.5)	17,056		(△4.4)	30,497		(△1.1)	14,900	14,247		(6.0)	20,752		(21.7)	35,600	35,000		(14.8)
ODC(米国)	\$447,155 49,991		(4.9) (△2.6)	\$500,955 53,769		(3.6) (△8.5)	\$948,110 103,761		(4.2) (△5.7)	\$477,000 52,470	\$474,502 53,210		(6.1) (6.4)	\$530,497 57,339		(5.9) (6.6)	\$1,008,000 110,880	\$1,005,000 110,550		(6.0) (6.5)
ノボフェルム(欧州)	€ 209,928 26,106		(15.1) (7.0)	€ 232,944 27,317		(7.6) (△5.6)	€442,872 53,423		(11.0) (0.2)	€ 241,000 28,920	€ 248,160 30,330		(18.2) (16.2)	€ 251,839 32,169		(8.1) (17.8)	€ 494,000 59,280	€500,000 62,500		(12.9) (17.0)
営業利益	7,976	5.0	(31.8)	18,463	9.5	(△11.3)	26,440	7.5	(△1.6)	8,200	9,045	5.2	(13.4)	21,254	10.0	(15.1)	30,300	30,300	7.9	(14.6)
〔前年為替適用〕											[9,052]		[13.5]	[21,108]		(14.3)	[30,160]		[14.1]	
三和シャッター工業	5,179	6.9	(△7.5)	11,461	11.3	(△12.3)	16,641	9.4	(△10.9)	5,200	5,614	7.0	(8.4)	13,385	12.3	(16.8)	19,000	19,000	10.1	(14.2)
その他国内子会社	305	2.3	(△22.0)	880	5.2	(△35.5)	1,186	3.9	(△32.5)	295	195	1.4	(△36.3)	1,694	8.2	(92.5)	2,200	1,890	5.4	(59.3)
ODC(米国)	\$22,237 2,486		(179.3) (159.2)	\$49,311 5,344		(10.1) (△1.5)	\$71,548 7,830		(35.6) (22.7)	\$25,000 2,750	\$27,621 3,097		(24.2) (24.6)	\$50,378 5,482		(2.2) (2.6)	\$78,000 8,580	\$78,000 8,580		(9.0) (9.6)
ノボフェルム(欧州)	€ 7,083 880		(+) (+)	€ 11,050 1,306		(△17.9) (△27.4)	€18,134 2,187		(44.4) (30.3)	€ 7,500 900	€ 7,571 925		(6.9) (5.0)	€ 14,428 1,824		(30.6) (39.6)	€ 22,000 2,640	€22,000 2,750		(21.3) (25.7)
経常利益	7,207	4.5	(27.8)	18,071	9.3	(△11.9)	25,278	7.1	(△3.4)	7,800	8,798	5.1	(22.1)	20,901	9.9	(15.7)	29,700	29,700	7.7	(17.5)
〔前年為替適用〕											[8,803]		[22.2]	[20,767]		(14.9)	[29,571]		[17.0]	
三和シャッター工業	5,257	7.0	(△7.6)	11,560	11.4	(△12.2)	16,817	9.5	(△10.8)	5,300	5,705	7.1	(8.5)	13,394	12.3	(15.9)	19,100	19,100	10.1	(13.6)
その他国内子会社	336	2.5	(△17.1)	902	5.3	(△35.4)	1,238	4.1	(△31.3)	315	220	1.5	(△34.5)	1,719	8.3	(90.5)	2,240	1,940	5.5	(56.6)
ODC(米国)	\$21,452 2,398		(246.2) (221.3)	\$46,705 5,060		(7.6) (△3.7)	\$68,157 7,459		(37.4) (24.2)	\$22,600 2,486	\$26,180 2,935		(22.0) (22.4)	\$47,819 5,204		(2.4) (2.8)	\$73,000 8,030	\$74,000 8,140		(8.6) (9.1)
ノボフェルム(欧州)	€ 6,010 747		(+) (+)	€ 10,038 1,188		(△20.6) (△29.7)	€16,049 1,935		(45.2) (31.0)	€ 6,600 792	€ 6,710 820		(11.7) (9.7)	€ 13,289 1,679		(32.4) (41.3)	€ 20,000 2,400	€20,000 2,500		(24.6) (29.1)
持分法適用会社投資損益	△627		(－)	60		(+)	△566		(－)	△98	△109		(+)	149		(148.0)	135	40		(+)
親会社株主に帰属する当期純利益	4,003	2.5	(24.1)	13,066	6.8	(14.6)	17,070	4.8	(16.7)	4,800	5,726	3.3	(43.0)	13,473	6.4	(3.1)	19,200	19,200	5.0	(12.5)
〔前年為替適用〕											[5,734]		[43.2]	[13,374]		(2.4)	[19,108]		[11.9]	
三和シャッター工業	3,582	4.8	(△5.4)	8,280	8.2	(△8.2)	11,863	6.7	(△7.4)	3,500	3,800	4.7	(6.1)	9,199	8.5	(11.1)	12,900	13,000	6.9	(9.6)
その他国内子会社	187	1.4	(△31.8)	662	3.9	(△28.6)	850	2.8	(△29.4)	115	140	1.0	(△25.2)	1,059	5.1	(59.9)	1,375	1,200	3.4	(41.1)
ODC(米国)	\$13,876 1,551		(271.7) (244.9)	\$30,434 3,298		(12.2) (0.4)	\$44,311 4,849		(43.6) (29.8)	\$14,300 1,573	\$16,841 1,888		(21.4) (21.7)	\$30,158 3,281		(△0.9) (△0.5)	\$46,500 5,115	\$47,000 5,170		(6.1) (6.6)
ノボフェルム(欧州)	€1,946 242		(+) (+)	€ 6,419 767		(△16.5) (△25.4)	€8,365 1,009		(40.3) (26.6)	€5,700 684	€6,402 782		(229.0) (223.3)	€ 8,597 1,092		(33.9) (42.4)	€15,000 1,800	€15,000 1,875		(79.3) (85.8)
持分法適用会社投資損益	△627		(－)	60		(+)	△566		(－)	△98	△109		(+)	149		(148.0)	135	40		(+)

- 2017年度の「」内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。
- 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用しています。
- 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。

参考資料2. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向



※ドア事業には施工・サービス部門(ISD)を含む
 ※開閉機事業の表示を組替えたため、2014年度以降を記載



参考資料3. 日本:製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2016年度 (H28年度)									2017年度 (H29年度)								
		上 期			下 期			通 期			上 期 (実績)			下 期 (予想)			通 期 (予想)		
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比
シャッター製品	軽 量	(0.8) 13,889	(2.4) 13,412	17.8	(△3.9) 13,318	(△8.1) 13,476	13.3	(△1.5) 27,207	(△3.2) 26,889	15.3	(△0.2) 13,859	(1.9) 13,671	17.0	(6.0) 14,120	(6.9) 14,408	13.3	(2.8) 27,980	(4.4) 28,080	14.9
	重 量	(5.0) 18,466	(△3.2) 14,287	19.0	(△6.7) 17,026	(△6.4) 18,752	18.6	(△1.0) 35,493	(△5.0) 33,040	18.7	(△4.5) 17,631	(4.8) 14,974	18.6	(11.9) 19,048	(12.9) 21,175	19.5	(3.3) 36,680	(9.4) 36,150	19.1
	小 計	(3.1) 32,355	(△0.6) 27,700	36.8	(△5.5) 30,344	(△7.1) 32,229	31.9	(△1.2) 62,700	(△4.2) 59,929	34.0	(△2.7) 31,491	(3.4) 28,645	35.6	(9.3) 33,168	(10.4) 35,584	32.8	(3.1) 64,660	(7.2) 64,230	34.0
シャッター関連	O S D	(6.8) 3,411	(11.2) 3,010	4.0	(3.7) 3,519	(2.0) 3,750	3.7	(5.2) 6,931	(5.9) 6,761	3.8	(△1.0) 3,376	(4.4) 3,143	3.9	(12.0) 3,943	(6.8) 4,006	3.7	(5.6) 7,320	(5.7) 7,150	3.8
	そ の 他	(△1.3) 5,699	(8.1) 5,003	6.7	(△0.3) 5,937	(△8.0) 6,141	6.1	(△0.8) 11,637	(△1.4) 11,145	6.3	(△0.4) 5,702	(1.4) 4,984	6.2	(13.7) 6,807	(7.7) 6,645	6.1	(6.8) 12,510	(4.9) 11,630	6.2
	小 計	(△1.3) 9,111	(8.1) 8,013	10.7	(△0.3) 9,457	(△8.0) 9,892	9.8	(△0.8) 18,569	(△1.4) 17,906	10.2	(△0.4) 9,078	(1.4) 8,128	10.1	(13.7) 10,751	(7.7) 10,651	9.8	(6.8) 19,830	(4.9) 18,780	9.9
ドア製品	ビル・マンション	(△0.3) 29,136	(△5.3) 19,457	25.9	(7.6) 32,828	(△4.0) 31,872	31.6	(3.7) 61,965	(△4.5) 51,330	29.1	(0.7) 29,344	(10.3) 21,471	26.7	(8.3) 35,545	(5.7) 33,688	31.1	(4.7) 64,890	(7.5) 55,160	29.2
	住 宅	(18.0) 2,205	(17.9) 2,203	2.9	(14.1) 2,325	(14.0) 2,327	2.3	(15.9) 4,531	(15.9) 4,530	2.6	(2.6) 2,261	(2.6) 2,261	2.8	(9.1) 2,538	(9.1) 2,538	2.3	(5.9) 4,800	(5.9) 4,800	2.5
	小 計	(0.8) 31,341	(△3.4) 21,660	28.8	(8.0) 35,154	(△2.9) 34,200	33.9	(4.5) 66,496	(△3.1) 55,860	31.7	(0.8) 31,606	(9.6) 23,732	29.5	(8.3) 38,083	(5.9) 36,227	33.4	(4.8) 69,690	(7.3) 59,960	31.7
窓 製 品		(3.6) 4,239	(2.9) 4,211	5.6	(8.0) 4,537	(7.7) 4,552	4.5	(5.8) 8,777	(5.4) 8,763	5.0	(5.1) 4,454	(5.0) 4,423	5.5	(3.3) 4,685	(3.6) 4,716	4.3	(4.1) 9,140	(4.3) 9,140	4.8
エクステリア製品		(3.6) 2,414	(7.1) 2,267	3.0	(7.5) 2,643	(1.0) 2,567	2.5	(5.6) 5,058	(3.8) 4,834	2.7	(3.4) 2,496	(8.3) 2,454	3.0	(4.9) 2,773	(10.1) 2,825	2.6	(4.2) 5,270	(9.2) 5,280	2.8
その他の製品	間 仕 切 製 品	(4.4) 6,553	(11.2) 4,874	6.5	(6.1) 6,573	(△0.9) 7,434	7.4	(5.2) 13,126	(3.6) 12,309	7.0	(4.8) 6,867	(2.7) 5,006	6.2	(23.7) 8,132	(10.2) 8,193	7.6	(14.3) 15,000	(7.2) 13,200	7.0
	ステンレス製品	(22.2) 3,241	(14.8) 2,567	3.4	(9.2) 3,880	(9.5) 4,224	4.2	(14.7) 7,121	(11.4) 6,792	3.9	(13.5) 3,677	(△2.5) 2,504	3.1	(3.7) 4,022	(△7.8) 3,895	3.6	(8.1) 7,700	(△5.8) 6,400	3.4
	フロント製品	(22.5) 1,002	(△7.9) 762	1.0	(53.9) 1,373	(38.9) 1,250	1.2	(38.9) 2,376	(16.5) 2,013	1.1	(27.6) 1,279	(43.4) 1,093	1.4	(△11.2) 1,220	(12.5) 1,406	1.3	(5.2) 2,500	(24.2) 2,500	1.3
	自動ドアエンジン	(5.1) 1,468	(△3.2) 1,306	1.7	(12.8) 1,694	(8.9) 1,760	1.7	(9.1) 3,163	(3.4) 3,067	1.7	(8.1) 1,586	(4.1) 1,360	1.7	(11.7) 1,893	(6.8) 1,879	1.7	(10.0) 3,480	(5.6) 3,240	1.7
	そ の 他	(7.2) 2,562	(△5.4) 1,870	2.5	(9.5) 2,908	(4.7) 2,901	2.9	(8.4) 5,470	(0.5) 4,771	2.7	(7.5) 2,529	(15.4) 3,170	3.9	(12.4) 3,200	(5.1) 3,099	2.9	(10.1) 5,730	(9.2) 6,270	3.3
	小 計	(2.5) 14,828	(△0.9) 11,382	15.1	(2.9) 16,430	(△3.1) 17,571	17.4	(2.7) 31,258	(△2.2) 28,953	16.4	(0.8) 15,940	(7.0) 13,135	16.3	(9.5) 18,469	(7.4) 18,474	17.0	(5.3) 34,410	(7.2) 31,610	16.7
合 計		(2.5) 94,291	(△0.9) 75,235	100.0	(2.9) 98,568	(△3.1) 101,013	100.0	(2.7) 192,860	(△2.2) 176,248	100.0	(0.8) 95,067	(7.0) 80,519	100.0	(9.5) 107,932	(7.4) 108,480	100.0	(5.3) 203,000	(7.2) 189,000	100.0
ビル建材部門		(1.4) 60,003	(△2.1) 43,216	57.4	(1.5) 62,251	(△5.3) 64,504	63.9	(1.4) 122,255	(△4.1) 107,720	61.1	(△1.8) 58,907	(5.0) 45,369	56.3	(9.5) 68,192	(5.8) 68,230	62.9	(4.0) 127,100	(5.5) 113,600	60.1
店装建材部門		(0.9) 11,720	(1.0) 10,986	14.6	(△0.7) 11,463	(△6.9) 11,575	11.5	(0.1) 23,184	(△3.2) 22,562	12.8	(0.4) 11,769	(4.0) 11,426	14.2	(0.6) 11,530	(2.6) 11,873	10.9	(0.5) 23,300	(3.3) 23,300	12.3
住宅建材部門		(6.1) 9,196	(6.7) 9,017	12.0	(8.4) 9,900	(6.3) 9,822	9.7	(7.3) 19,097	(6.5) 18,839	10.7	(3.2) 9,493	(4.5) 9,422	11.7	(3.9) 10,286	(5.4) 10,357	9.5	(3.6) 19,780	(5.0) 19,780	10.5
メンテ・サービス		(8.5) 11,760	(9.0) 11,128	14.8	(6.9) 13,046	(4.3) 13,239	13.1	(7.6) 24,806	(6.4) 24,368	13.8	(12.4) 13,219	(9.4) 12,179	15.1	(21.0) 15,780	(21.9) 16,140	14.9	(16.9) 29,000	(16.2) 28,320	15.0
そ の 他		1,610	886	1.2	1,906	1,870	1.9	3,516	2,757	1.6	1,677	2,121	2.6	2,142	1,878	1.7	3,820	4,000	2.1
		金 額			金 額			通期増減額			金 額			金 額			通期増減額		
手 持 残 高		96,018			95,805			17,633			110,804			110,256			14,451		
うち 仕 掛 品		20,736			15,939			809			21,326			19,800			3,860		

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

参考資料4. 米国:製品別売上高(ODC)

(千USD・%)

		2016年度						2017年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比	
製品別売上高	ドア	(9.0)		(5.6)		(7.2)		(8.2)		(9.6)		(8.9)	
		250,984	56.1	286,076	57.1	537,061	56.6	271,481	57.2	313,418	59.1	584,900	58.2
	施工サービス	(2.7)		(1.7)		(2.2)		(1.6)		(2.8)		(2.2)	
		57,672	12.9	65,376	13.1	123,049	13.0	58,624	12.4	67,176	12.7	125,800	12.5
	開閉機	(△5.8)		(△4.9)		(△5.3)		(10.5)		(2.5)		(6.3)	
売上高		79,771	17.8	88,774	17.7	168,545	17.8	88,134	18.6	90,966	17.1	179,100	17.8
	自動ドア	(8.5)		(16.8)		(12.7)		(△1.8)		(0.3)		(△0.7)	
		39,496	8.8	44,366	8.9	83,862	8.8	38,786	8.2	44,514	8.4	83,300	8.3
営業利益	車両ドア	(1.8)		(△3.1)		(△0.5)		(△9.1)		(△11.8)		(△10.4)	
		19,230	4.3	16,361	3.3	35,592	3.8	17,477	3.7	14,423	2.7	31,900	3.2
売上高		(4.9)		(3.6)		(4.2)		(6.1)		(5.9)		(6.0)	
		447,155	100.0	500,955	100.0	948,110	100.0	474,502	100.0	530,497	100.0	1,005,000	100.0
営業利益		(179.3)		(10.1)		(35.6)		(24.2)		(2.2)		(9.0)	
		22,237	5.0	49,311	9.8	71,548	7.5	27,621	5.8	50,378	9.6	78,000	7.8
経常利益		(246.2)		(7.6)		(37.4)		(22.0)		(2.4)		(8.6)	
		21,452	4.8	46,705	9.3	68,157	7.2	26,180	5.5	47,819	9.1	74,000	7.4
親会社株主に帰属する当期純利益		(271.7)		(12.2)		(43.6)		(21.4)		(△0.9)		(6.1)	
		13,876	3.1	30,434	6.1	44,311	4.7	16,841	3.5	30,158	5.7	47,000	4.7

1. ()内は前年増減率を示す。

2. 2016年度より、製品別売上高に「施工・サービス部門」を「ドア部門」より分割して表示。

「ドア部門」に一部含めていた開閉機売上を「開閉機部門」へ追加。

(千ユーロ・%)

		2016年度						2017年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比	
製品別売上高	ヒンジドア	(24.9)		(1.7)		(12.1)		(3.3)		(7.4)		(5.4)	
		67,146	32.0	67,594	29.0	134,740	30.4	69,381	28.0	72,619	28.8	142,000	28.4
	ガレージドア	(9.7)		(△3.5)		(2.6)		(23.6)		(19.5)		(21.5)	
		62,577	29.8	63,962	27.5	126,539	28.6	77,364	31.2	76,436	30.4	153,800	30.8
	産業用ドア	(12.1)		(21.0)		(16.9)		(26.4)		(1.4)		(12.4)	
		80,205	38.2	101,389	43.5	181,594	41.0	101,415	40.9	102,784	40.8	204,200	40.8
売上高		(15.1)		(7.6)		(11.0)		(18.2)		(8.1)		(12.9)	
		209,928	100.0	232,944	100.0	442,872	100.0	248,160	100.0	251,839	100.0	500,000	100.0
営業利益		(+)		(△17.9)		(44.4)		(6.9)		(30.6)		(21.3)	
		7,083	3.4	11,050	4.7	18,134	4.1	7,571	3.1	14,428	5.7	22,000	4.4
経常利益		(+)		(△20.6)		(45.2)		(11.7)		(32.4)		(24.6)	
		6,010	2.9	10,038	4.3	16,049	3.6	6,710	2.7	13,289	5.2	20,000	4.0
親会社株主に帰属する 当期純利益		(+)		(△16.5)		(40.3)		(229.0)		(33.9)		(79.3)	
		1,946	0.9	6,419	2.8	8,365	1.9	6,402	2.6	8,597	3.4	15,000	3.0

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。
2. 上段()は前年増減率を示す。

主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度	
								予想	期初予想
売上高 (百万円)	237,295	248,214	265,913	311,957	339,045	365,615	353,922	385,000	383,000
営業利益 (百万円) (のれん償却前)	4,562 (6,078)	8,855	14,174	20,649	26,334	26,870	26,440	30,300	30,300
親会社株主に帰属する純利益 (百万円) (のれん等償却前)	-2,443 (1,887)	3,297	7,182	10,161	12,857	14,627	17,070	19,200	19,200
売上高営業利益率 (百万円) (のれん償却前)	1.9% (2.6%)	3.6%	5.3%	6.6%	7.8%	7.3%	7.5%	7.9%	7.9%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均) (のれん等償却前)	-2.7% (2.1%)	3.8%	7.9%	9.6%	10.7%	11.4%	12.7%	13.4%	13.5%
自己資本比率(期末)	39.3%	37.7%	40.1%	40.4%	39.1%	41.7%	43.0%	44.8%	44.4%
期末純資産 (百万円)	86,021	85,522	97,134	113,956	126,748	130,334	139,906	148,293	145,229
期末総資産 (百万円)	218,933	226,579	241,771	281,917	323,327	310,269	323,393	329,000	325,000
期末有利子負債 (百万円)	59,892	61,607	60,799	69,153	88,484	70,798	74,739	68,808	65,394
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.70	0.72	0.63	0.61	0.70	0.54	0.53	0.46	0.45
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	-2,661	-1,201	1,870	5,410	7,770	8,290	8,057	10,200	10,500
EPS: 1株純利益 (円) (のれん償却前)	-10.2 (7.9)	13.7	29.9	42.4	54.1	63.1	74.6	85.1	85.3
発行済株式数(期中平均) (千株)	240,321	240,306	239,961	239,768	237,694	231,923	228,782	225,738	225,119

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。 2. 2010年度の純利益(のれん等償却前)は、のれん償却と公取課徴金を除いたもの。

参考資料7. 設備投資額と減価償却費

《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2015年度		2016年度		2017年度(見通し)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	4,073	8,127	3,067	8,096	4,248	12,771
三和ホールディングス	129	456	240	723	805	2,328
三和シャッター工業	1,037	2,039	748	2,616	1,231	2,736
国内連結子会社	463	843	81	124	97	600
為替レート ()内は千ドル表示	120.48 (\$14,396)	121.03 (\$25,213)	111.80 (\$11,475)	109.44 (\$22,818)	112.14 (\$13,923)	110.00 (\$36,127)
ODC	1,734	3,051	1,282	2,497	1,561	3,973
為替レート ()内は千ユーロ表示	133.83 (€5,294)	133.69 (€12,989)	124.36 (€5,733)	120.63 (€17,699)	122.22 (€4,526)	125.00 (€25,064)
Novoform	708	1,736	712	2,135	553	3,133
減価償却費	4,520	9,436	4,211	8,622	4,373	9,339
三和ホールディングス	242	495	236	479	230	470
三和シャッター工業	1,229	2,621	858	1,848	778	1,820
国内連結子会社	65	146	96	206	107	275
	(\$11,659)	(\$24,729)	(\$13,727)	(\$27,915)	(\$14,145)	(\$29,700)
ODC	1,404	2,993	1,534	3,055	1,586	3,267
	(€6,383)	(€13,214)	(€6,604)	(€14,097)	(€7,305)	(€15,565)
Novoform	854	1,766	821	1,700	892	1,945
のれん償却額	724	1,414	664	1,332	777	1,561
有形固定資産償却費	2,423	5,124	2,500	5,150	2,631	5,750
三和ホールディングス	241	493	235	477	229	469
三和シャッター工業	490	1,118	510	1,133	541	1,320
国内連結子会社	43	101	73	160	84	223
	(\$8,131)	(\$17,084)	(\$9,313)	(\$18,912)	(\$9,608)	(\$20,050)
ODC	979	2,067	1,041	2,069	1,077	2,205
	(€4,987)	(€10,047)	(€5,143)	(€10,853)	(€5,717)	(€12,260)
Novoform	667	1,343	639	1,309	698	1,532
無形固定資産償却費	2,097	4,312	1,711	3,472	1,741	3,588
三和ホールディングス	0	1	0	1	0	1
三和シャッター工業	739	1,503	347	715	236	500
国内連結子会社	21	44	23	46	23	51
	(\$3,528)	(\$7,644)	(\$4,414)	(\$9,003)	(\$4,537)	(\$9,650)
ODC	425	925	493	985	508	1,061
	(€1,395)	(€3,167)	(€1,461)	(€3,244)	(€1,588)	(€3,305)
Novoform	186	423	181	391	194	413
のれん償却額	724	1,414	664	1,332	777	1,561



買収防衛策の廃止について

第82期定時株主総会終結の時をもって買収防衛策を更新しないことを決定いたしました。

当社は、今後とも企業価値ひいては株主共同の利益の確保・向上に取り組んでまいります。



平成29年7月九州北部豪雨への支援について

三和ホールディングスおよび三和シャッター工業は、被災地および被災された方々の救済に役立てていただくため、福岡県朝倉市に100万円を寄付いたしました。



米国 ハリケーン 被害への支援について

三和ホールディングス及びODCは、8月末にODCの本拠地である米国テキサス州及びルイジアナ州を襲ったハリケーン“Harvey”によって甚大な洪水被害が出ていることを受け、10,000ドルの義援金を赤十字社(American Red Cross)を通じて寄付しました。



太田ドア工場／広島工場 「新仕上げ塗装ライン」を新設



太田ドア工場および広島工場の「新仕上げ塗装ライン」が新設され、稼動開始しました。

新たな仕上げ塗装ラインの導入により、キャパシティの増大、品質向上、コスト削減等が見込まれており、ドアの受注拡大へ貢献していきます。



ポーランド工場に「ドックレベラー」製造建屋を建設



ノボフェルムグループは、ポーランド工場に物流倉庫の搬入口でトラックの荷台との高さを合わせる装置「ドックレベラー」の製造建屋を建設しました。



欧州では物流倉庫の建設需要が増大しているため、ドアとセットで提案することで大型物件の受注を拡大していきます。



高速高頻度低振動グリルシャッター 「レジデンスグリルG1」を発売



マンションの駐車場向けの高速高頻度低振動グリルシャッター「レジデンスグリルG1」を9月より発売しました。

高速・高頻度・低振動・静音を実現した“快適さ”の追求だけではなく、納まりのコンパクト化や“はさまれ・巻き込み・衝突防止センサ”をそれぞれ標準装備しており、高い安全性も確保しています。

The Genuine. The Original.



“Woman’s Choice Award” で6年連続1位を受賞



2012 - 2017
WOMEN'S CHOICE AWARD®
AMERICA'S MOST RECOMMENDED
GARAGE DOORS

ODCは、“Woman’s Choice Award” ガレージドア部門において6年連続で1位を受賞し、「最も人に勧めたいアメリカのガレージドア」として選ばれました。

ウーマンサーティファイド社が主催しているこの賞は、10万人以上の女性を対象に調査したものです。



徳島すぎに藍染を施したドアを組み込んだ トイレブース藍「ラベンダーTA40-I」を発売



徳島すぎに藍染を施したドアを組み込んだトイレブース藍「ラベンダーTA40-I」を9月より発売いたしました。

表面に天然木である徳島すぎに藍染を施したドアを使用しています。徳島すぎの美しい木目と深みのある藍色は和風かつモダンな雰囲気を演出します。



“Fire Safety & Rescue Vietnam 2017” に出展



ビナサンワは、8月16～18日にベトナムホーチミンで開催された防火設備や技術に関する展示会“Fire Safety & Rescue Vietnam 2017”に出展しました。

防火仕様の玄関ドアやガレージ「エレガノ」、防火・防煙スクリーン「サンシリカ」等を展示し、ローカルマーケットでは見かけない品質とデザインで来場者の注目を集めました。